



# 室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校  
令和3(2021)年3月号  
校長 大越 敏孝



## 感謝の思いを込めて

～未来への夢と希望を持って～



春一番が吹いて、日中の暖かさに桜のつぼみも膨らみを増しています。4～5月の一斉休業から始まった今年度も、もうすぐ終わろうとしています。

感染防止に取り組みながら、さまざまな制約の中で行われてきた教育活動。学校が初めて対応することばかりでした。学校行事の多くが中止や縮小となり、6年生は修学旅行が中止になるだけでなく、楽しみにしていた代替日帰り旅行も緊急事態宣言の延長により実施することができませんでした。この一年余、教職員は、日々の教育活動において「今できること」に取り組んできました。

入学式・卒業式・運動会・校外行事、授業参観や懇談会などの行事の実施方法の検討、年間計画の見直し、休業期間中の学習課題の作成・配付や児童の緊急受け入れ態勢の整備。また、校内の消毒や給食時の対応など、教職員で知恵をしぼり全力で対応しました。児童の安全・安心を第一に教育活動を進めるため、さまざまな葛藤をかかえながら、苦渋の決断をしなければならないことも数多くありました。これらのさまざまな対応を繰り返しながら、学校の教育活動について見直す機会になることもたくさんありました。

子どもたちも新しい生活様式に従いながら、精一杯この状況の中で頑張ってきました。子どもたちは、3密を避けながらも、学校の中で一番大切な人と人との「密」な関係を築こうとしていました。子ども同士のつながり、教職員と子どもたちのつながりなど、学校という場だからこそ築ける人と人との「つながり」の大切さを子どもたちに教えられることも多くありました。

ワクチンの接種が始まりました。感染状況が収束に向かえば、新しい学年では、子どもたちに今年度できなかったことに思い切り取り組んでほしいと思います。そして、卒業していく6年生は、中学校という新しい学びの場で思う存分力を発揮し、未来への夢と希望を持って歩いてほしいと願っています。

ご家庭でもさまざまなご苦労があったのではないのでしょうか。卒業や進級を前にこの特別な一年間を振り返りながら、子どもたち一人ひとりの頑張りと努力をほめてあげてください。そして、保護者や地域の方々をはじめたくさんの人たちに支えられ、励まされて成長した一年であったことに気づかせてあげてください。

今年度最後の「室小だより」となりました。この一年、保護者の皆様、地域の皆様には多大なご支援とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。4月には新1年生も入学してまいります。子どもたち一人ひとりが安心して学び、笑顔あふれる学校となりますよう、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 『学校評価アンケート』にご協力ありがとうございました

『学校評価アンケート』（学校づくりアンケート～よりよい室田小学校をめざして～）に、お忙しい中、多くの保護者の皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。

今回からパソコンやスマートフォンによる回答をお願いしましたが、これまでのマークシート方式と同様に多くのご回答をいただくことができました。詳細については次頁以降でお知らせいたしますが、各項目とも概ね高い評価をいただいたことを嬉しく思います。自由記述欄においても本校の教育活動をご理解いただき温かい励ましのお言葉をたくさんいただきありがとうございました。また、一方で今後の課題となる事項やご意見もいただきました。皆様からいただいたアンケートの内容については、教職員全体で共有を行い、今後の教育活動に生かしてまいります。ご回答、本当にありがとうございました。

今年度は、「室田小学校ランドデザイン」とリンクさせながら、各項目の設定問を設定しアンケートを実施いたしました。コロナ禍での取組の評価と次年度以降の新たな学校評価の結果を検討し、さらによりよい学校づくりのために生かしていきたいと考えています。今後とも室田小学校の教育活動への保護者の皆様のご支援、ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。



## アンケートの結果につきましては、2～6ページをご覧ください

緊急事態宣言の発令や2月の懇談会が中止となり、保護者の皆様にはアンケートの結果について直接ご説明することができませんでした。次頁からの書面をもちまして学校報告会に代えさせていただきます。ご承知おきください。

## 令和2(2020)年度 室田小学校教育活動のふりかえり(学校評価アンケート報告)

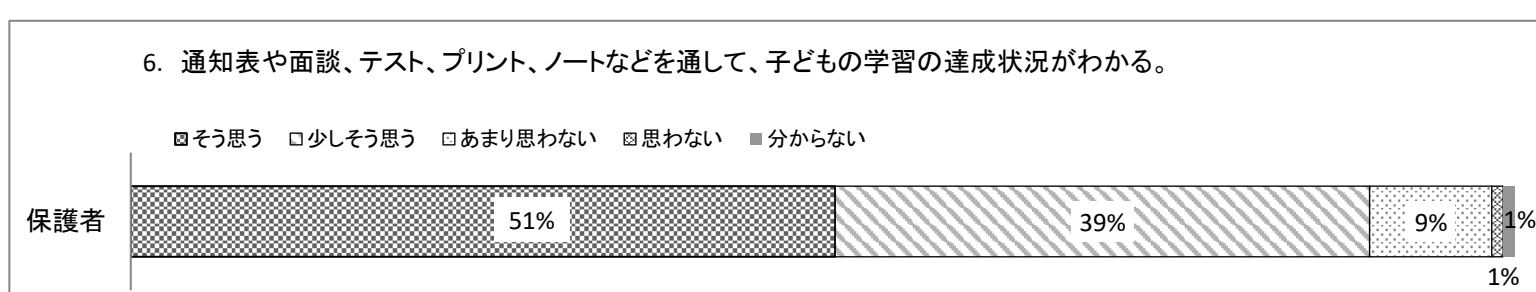
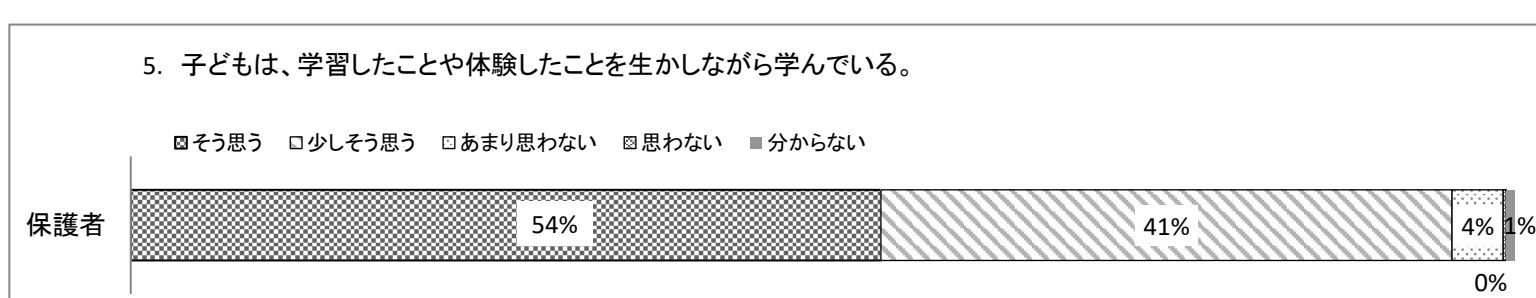
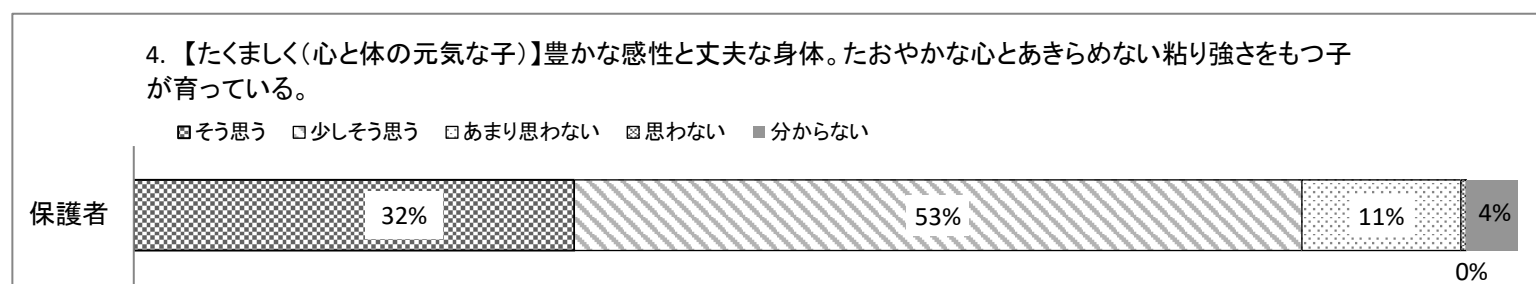
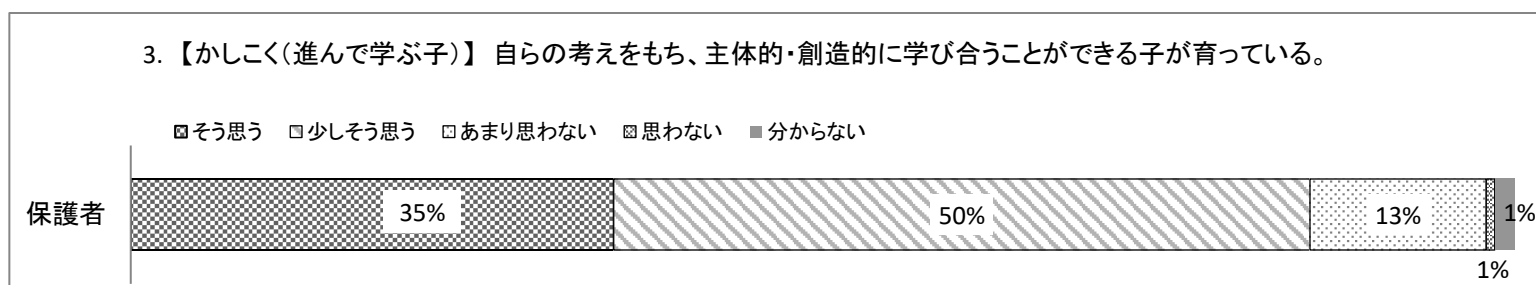
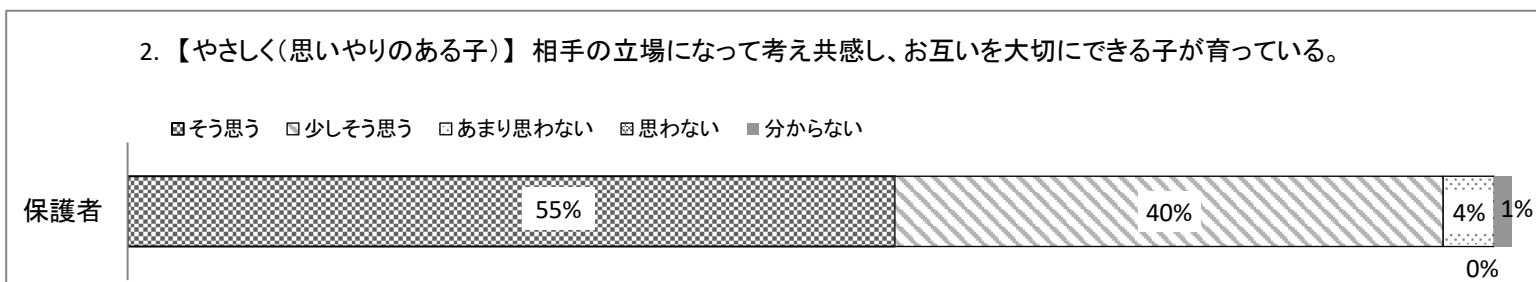
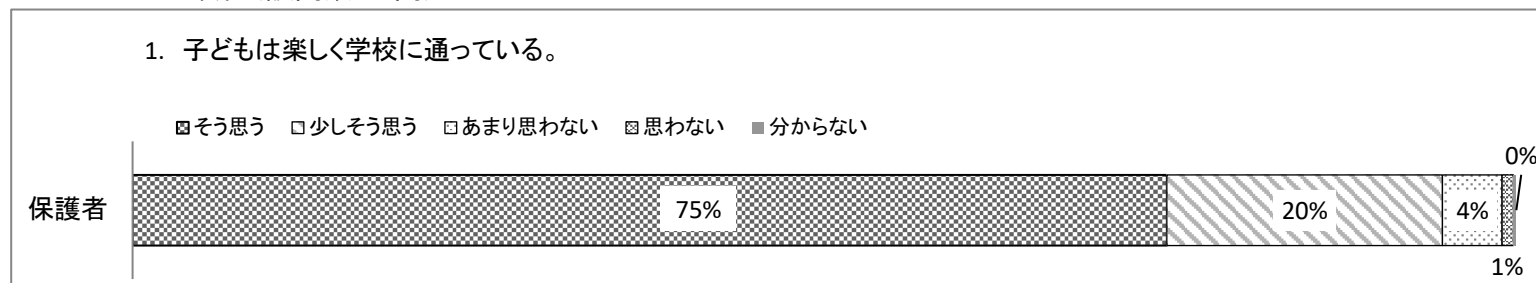
保護者の皆様及び教職員を対象に実施いたしました「学校評価アンケート(学校づくりアンケート～よりよい室田小学校をめざして～)」の結果についてご報告いたします。

1 対象 保護者:536(全家庭数) 教職員:50

2 調査期間 令和2年1月18日～2月0日

3 回収率 487/536 (90.5%)

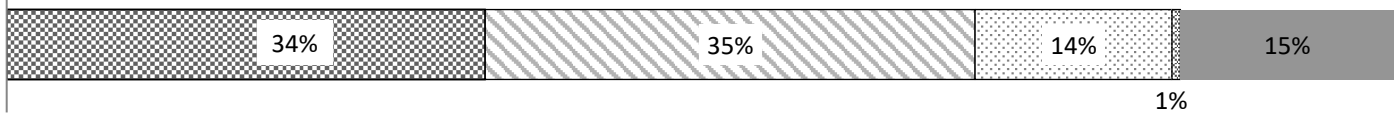
4 アンケート項目(設問数13問)



7. 子どもの発達に応じて、個に応じた指導やチーム対応等の支援が行われている。

そう思う  少しそう思う  あまり思わない  思わない  分からない

保護者



8. 子どもは、家庭学習(自主学習、読書、宿題等)の習慣が身に付いている。

そう思う  少しそう思う  あまり思わない  思わない  分からない

保護者



9. 子どもは、授業中、先生や友だちの話を聴いたり自分の考えを述べたりしている。

そう思う  少しそう思う  あまり思わない  思わない  分からない

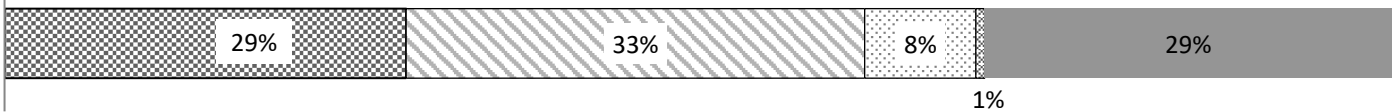
保護者



10. 学校は、いじめや不登校の防止・対応をしている。

そう思う  少しそう思う  あまり思わない  思わない  分からない

保護者



11. 学校は、保護者や地域の方の願いや考えを聞きながら連携・協力をしている。

そう思う  少しそう思う  あまり思わない  思わない  分からない

保護者



12. 学校は、安全教育・防災教育・人権尊重等により、安心・安全を守ることに努めている。

そう思う  少しそう思う  あまり思わない  思わない  分からない

保護者



13. 学校は、学校・学年・学級だよりを発信して、学校生活の様子を伝えている。

そう思う  少しそう思う  あまり思わない  思わない  分からない

保護者



## 5 学校評価アンケートの結果から

全13項目の設問の結果や自由記述でご回答いただいたことについて、ご報告いたします。

### (1)肯定的評価をいただいた内容について

肯定的な評価を A（そう思う）、B（少しそう思う）ととらえると、各設問において概ね肯定的な評価をいただいています。自由記述の中でも、学校の取組に対しご理解をいただき、評価をしていただいた言葉が多くありました。自由記述の中で、評価をいただいている記述が多かった項目は以下の3つでした。

#### ○コロナに対する対策・工夫がよい(18件)

- ・今年度初めは大変な状況の中、住所別の分散登校などご対応ありがとうございました。先生方の心遣いや努力が感じられ、大変ありがたく感じました。
- ・今年度は今までにない世の中で、先生方もたくさんの対策をしていただきながら、学校生活をすすめてくださり感謝しています。行事が減り残念な気持ちはありますが、健康に過ごせることを一番に考えてくださっていることは十分理解しています。
- ・この状況の制限のあるなかで、先生方が子ども達のことを考えて、出来ることは何かを考えてくれて感謝しています。

#### ○教師の児童への支援や対応がよい(18件)

- ・担任の先生と子供に信頼関係が築けているので、安心して登校させられます。
- ・いつも先生方には子供達のフォローをしていただいています。担任の先生ではなくても、子供が不安そうな顔をしていると、話を聞いてくださるそうで、とても嬉しかったと家でも話しています。

#### ○自主的な学びができています、課題が適切に与えられている(9件)

- ・1年間、子どもの学習能力や理解力に合わせた宿題の展開をしていただき、安心して過ごせています。量も我が子にはちょうど良いです。
- ・娘の話を聞いていると、自主性や考える力を重んじて指導頂いている事が感じられ、心強く思っています。

コロナ禍において、さまざまな行事が縮小・中止になっていることを残念に思われながらも、学校は最善を尽くしているという安心感を抱かれている保護者の方が多いようです。感染症拡大防止のための教職員の取組を評価する内容のお言葉をいただき励みになりました。前年度から3ヶ月に渡る休校、感染拡大のため日常の教育活動が多くの制約をうける中、子どもたちの気持ちにさらに寄り添いながら支援し、指導していくことの大切さも感じています。児童一人ひとりに丁寧に対応するとともに、「あたたかい聴き方」「やさしい話し方」を基盤としながら、子どもたちの自主性や考える力を伸ばし、学校教育目標である「主体的・創造的に行動できる子」を育むことに努めてまいります。

### (2)今後の課題となる内容について

肯定的な評価を多くいただく一方で、課題も見えてきました。

肯定的な評価 A（そう思う）、B（少しそう思う）が、他の設問に比べるとやや少なく、且つわからない（E）と答えている割合が多い設問と、否定的な評価 C（あまり思わない） D（思わない）が他の設問に比べてやや多い設問は次のとおりです。

| 設問<br>番号 | 設問                                   | 評価A+評価B | 評価C+評価D | わからない |
|----------|--------------------------------------|---------|---------|-------|
| 7        | 子どもの発達に応じて個に応じた指導やチーム対応の支援が行われている。   | 69%     | 15%     | 15%   |
| 10       | 学校は、いじめや不登校の防止、対応をしている。              | 62%     | 9%      | 29%   |
| 11       | 学校は、保護者や地域の人との願いや考えを聞きながら連携・協力をしている。 | 75%     | 6%      | 19%   |

○「わからない」の回答が多くなった設問7・10・11については、学校でどんな取り組みがされているのかわかりづらいことが大きな要因と考えられます。今年度は、保護者の方が学校に来る機会がほとんどありませんでした。個別面談や「家庭への知らせ」などをおして児童の様子についてお伝えしてきましたが、授業参観や懇談会が年間を通して行われず、学校での取組の説明が十分にできなかったことが理由としてあげられます。自由記述においても「学校での様子を知りたい」（18件）というご意見を多くいただいております。学校からのおたよりなどでわかりやすく説明し、学校としてできる範囲の情報を発信していきたいと考えます。各学年懇談会号を2月に発行いたしました。学校の様子を少しでも保護者の皆様にお伝えできる機会になれば幸いです。

#### 【設問7について】

児童の学習や生活面での課題など、個に応じた支援や指導を学校では行っています。学習においては、教員一人が児童を指導するだけでなく複数の教員により指導するTT（ティーム・ティーチング）を活用し、個に応じた学習の工夫をしています。個別面談等で保護者と相談しながら個別指導等の支援につなげています。本校では、教育相談コーディネーターを中心として、各学年の担当からなる「児童指導支援部」があり、スクールカウンセラー、心の教育相談員、相談機関との連携を進めながら、児童の支援に取り組んでいます。今後も校内の支援体制についての発信に努めるとともに、児童や保護者の困り感にさらに寄り添えるよう一人ひとりを大切にする支援教育に努めていきたいと考えています。

#### 【設問10について】

一人ひとりの教職員が日頃から児童の言動や友人関係に注意をはらい、学校生活アンケートなどを読み取りながら、児童のいじめ防止への対応に取り組んでいます。いじめの早期発見に努め、適切な初期対応を徹底するとともに、校内での情報共有を密にし、教職員が連携して解決に向けて取り組みます。

不登校については、個別に児童に寄り添い、登校しやすい環境づくりに配慮するなど、家庭と連携しながら適切に対応することに努めています。

今後もいじめ・不登校の対応に学校全体で取り組んでいきます。



【設問11について】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域の学校関係団体との連携や活動も困難な状況になっています。そのため、地域との連携・協力の機会が少なくなっています。このような状況の中ですが、登下校時の見守りボランティアの方々には分散登校時も含め児童の安全のため協力していただいています。また、登校時に自宅の前で児童を見守り声をかけてくださっている地域の方々もいらっしゃいます。新たな方々も加わって、その輪が少しずつ大きくなっていることも、学校としてありがたく感謝しています。

自由記述欄では、行事についての要望もいただきました。(6件) 運動会や授業参観・懇談会など、今年度に限っては、新型コロナ感染拡大防止対策として安全面を配慮した内容となりました。細心の注意を払い実施したことについて、配慮はありがたいとおっしゃる保護者の方もおられます。来年度も状況に応じた対応になることが予想されますが、保護者や地域の皆様の願いや思いを取り入れながら、内容や実施方法を考えていきたいと考えています。

| 設問番号 | 設問                                 | 評価A+評価B | 評価C+評価D    | わからない |
|------|------------------------------------|---------|------------|-------|
| 8    | 子どもは、家庭学習（自主学習、読書、宿題等）の習慣が身についている。 | 81%     | <u>19%</u> | 0%    |

【設問8について】

学校は、児童の家庭での学習習慣の定着を目指し、学年の状況に応じた宿題を日々出すことを意識して取り組んでいますが、家庭学習の仕方や課題の出し方について、学年やクラスで差を感じている保護者の方がおられます。自主学習（自主的に課題を設定し取り組む学習）にしても、その仕方や取り組むことの意義を説明することが重要ではないかと考えています。引き続き、家庭学習の充実を目指してまいります。自由記述欄においても家庭学習（自主学習も含む）への要望をいただいております。(9件) その取り組み方については、児童にわかりやすく説明するとともに、丁寧な助言や指導に努めていきたいと考えています。年度初めはもちろん、年度途中でも随時そのやり方などを説明し、見通しを持って取り組めるよう内容を充実させていきたいと考えています。

学校評価アンケートに多くの保護者の皆様のご回答をいただきまして、誠にありがとうございました。いただいた皆様からのお声については、よりよい室田小学校をつくるために教職員全員で共有させていただきます。今回の結果を受け止め、皆様のお言葉に耳を傾けながら、さらに「チーム室田」として教職員一丸となり学校教育を進めてまいります。

今後も、様々な声をお聞かせいただきながら、室田小学校の教育活動へのご支援、ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

